

岐阜県博物館協会 令和5年度第3回もの部会 公開講座  
デジタルアーカイブ研修「図書館に学ぶ資料のデジタル化とデジタルアーカイブ」

1 開催要項

このたび、岐阜県博物館協会もの部会では、デジタルアーカイブ研修を開催します。

資料のデジタル化によるアーカイブの構築とそれを公開するデジタルアーカイブに関する先行事例及び実務を学ぶことを目的とします。

令和4年4月「博物館法の一部を改正する法律」が成立する中でアーカイブの構築と公開が博物館事業として明示され、博物館等の収蔵・所蔵資料のデジタル化とデジタルアーカイブ作成、その公開は喫緊の課題となっています。

本会では、博物館に先んじてデジタルアーカイブ構築・公開に取り組んできた図書館の事例から、とくに先進館である国立国会図書館の事例を中心にご報告いただき、情報共有を図ります。国会図書館では事例収集を兼ねた情報交換会を各県で順次開催されており、それに準じて図書館・文書館・博物館連携事業といたします。

2 主催

岐阜県博物館協会もの部会

3 日時

令和6年1月17日（水）13:30～16:05

4 会場

岐阜県博物館（〒501-3941 岐阜県関市小屋名 1989 電話 0575-28-3111）

マイ・ミュージアム棟3階 けんぱくホール

5 対象

岐阜県博物館協会会員、岐阜県内図書館職員、他

6 定員

対面・オンライン 各100人（要事前申し込み、先着順）

7 内容

テーマ「博物館資料のデジタル化とデジタルアーカイブ構築」

第1部 講話及び事例発表

講話「資料のデジタル化の実務とデジタルアーカイブ先進事例及び連携について」

国立国会図書館関西館 電子図書館課 岡本常将

事例発表

- ・岐阜県内博物館のデジタルアーカイブについて  
岐阜県博物館協会もの部会
- ・岐阜県図書館のデジタルアーカイブについて  
岐阜県図書館 サービス課 総井淳子

## 第2部 情報交換会

- ・ ファシリテーター 国立国会図書館関西館 岡本常将  
デジタル化及びデジタルアーカイブに関する疑問や課題等について、いくつかのテーマを設定し、参加者を含めた情報交換を行います。テーマについて希望を募集します。

### <テーマ例>

- ・ デジタル化の実務と著作権処理、資料公開に関する諸権利
- ・ デジタルアーカイブ公開と連携
- ・ 実物資料とデジタル資料のすみわけ など

## 8 スケジュール

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:35 開会
- 13:35~14:25 講話
- 14:30~15:30 事例報告
- 15:30~16:00 情報交換会、質疑応答
- 16:05 閉会

## 9 申込み

申し込みフォームからお申込みください。

<URL> <https://logoform.jp/form/T8mB/413869>

- ※ 開催1ヶ月前（令和5年12月17日（日）午前8:30）から受付を開始します。
- ※ キャンセルは下記11連絡窓口までお知らせください。
- ※ 前日（令和6年1月16日）午前0時に締め切ります。



## 10 その他

- ・ 本研修は、改正博物館法で博物館事業として明示された資料のデジタル化とデジタルアーカイブ構築・公開についての情報収集と共有を目的としています。
- ・ 参加者からの積極的な質問や情報提供をお願いいたします。事前に、申し込みフォームの自由記述欄にお寄せください。
- ・ 百年公園北口駐車場（無料）を利用ください。園内は走行禁止です。（身障者用駐車場をご利用の際は、北口すぐの公園事務所でお申し出ください。）

## 11 連絡窓口

担当者：南本有紀（岐阜県博物館 学芸部マイ・ミュージアム係）

〒501-3941 岐阜県関市小屋名 1989

電話 0575-28-3111 / FAX 0575-28-3110

メール [minamimoto-yuki@pref.gifu.lg.jp](mailto:minamimoto-yuki@pref.gifu.lg.jp)